

第3回立山研究会2013

研究会の趣旨： 立山を中心とした高山帯の大気、雪氷、植生分野などの研究及び、それら複合領域の研究について、相互の研究交流を行うことを目的とする。

日時： 2013年12月 6日（金）13時00分から17時00分まで
場所： 富山大学理学部多目的ホール
主催： 富山大学大学院理工学研究部（理学系）青木研究室
後援： 富山大学立山施設、立山積雪研究会、東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門
参加費： 無料（研究交流会費は別途有料：17：30から）
申込み： 富山大学大学院理工学研究部（理学）青木宛（kazuma（あつと）sci.u-toyama.ac.jp）

- 13:00 「開会の挨拶と研究会趣旨説明」
青木一真（富山大院理工／東京理科大）
- 13:05 「立山観測の現状と今後」
青木一真、島田互（富山大院理工）
- 13:15 「浄土の気象観測2013 曇りの日は明るい」
久米篤（九州大）
- 13:30 「微差圧計を用いた風向風速観測—冬期浄土山での観測結果—」
島田互（富山大院理工）
- 13:45 「立山室堂平における積雪断面観測」
谷口貴章、島田互、青木一真（富山大院理工）、朴木英治（富山市科学博物館）、川田邦夫（富山大）
- 14:05 「領域気象モデルを用いた立山黒部アルペンルート付近における積雪再現実験 ～2011/12と2012/13の比較～」
川瀬宏明、鈴木智恵子、宇野史睦、原政之、木村富士男（JAMSTEC）、初鹿宏壮（富山県環境科学センター）、青木一真（富山大院理工）
- 14:25 「2013年グリーンランドカナック氷河上の積雪における雪氷藻類の季節変化」
大沼友貴彦、竹内望（千葉大）、植竹淳、永塚尚子（極地研）、島田利元（千葉大）、竹内由香里（森林総研）、飯田肇（立山カルデラ砂防博物館）、朽木勝幸、庭野匡思、青木輝夫（気象研）
- 14:40 休憩
- 15:00 「黒部峡谷の鐘釣鍾乳洞群—地面の下からアプローチする地球科学—」
柏木健司（富山大院理工）
- 15:15 「定点撮影カメラによる高山生態系モニタリング方法の開発」
井手玲子、小熊宏之（国立環境研）、米康充（島根大学）
- 15:30 「立山植生復元調査への空中写真の利用」
大宮徹、小林裕之（富山県森林研）
- 15:45 「立山ブナ平におけるブナスギ林の森林動態」
中島春樹・大宮徹（富山県森林研）・石田仁（岐阜大）
- 16:00 「森林林冠からのイオン吸収」
久米篤、上原佳敏（九州大）
- 16:15 「総合討論及び2014年度の立山積雪調査について」
青木一真、島田互（富山大）
- 17:00 研究交流会（場所未定）